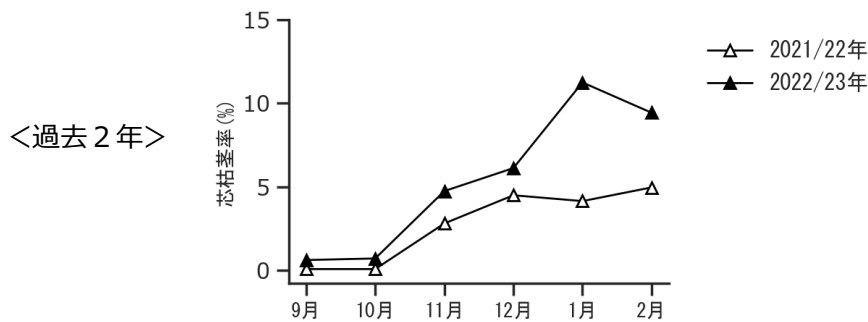
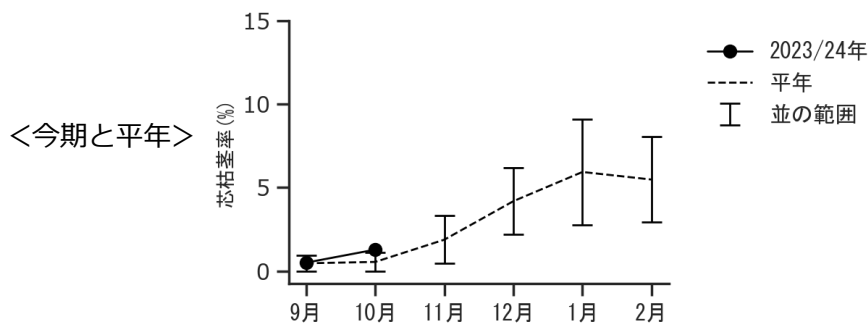


|       |                |               |      |
|-------|----------------|---------------|------|
| 作物    | さとうきび          | 地域            | 沖縄群島 |
| 病害虫名  | ① メイチュウ類       |               |      |
| 調査結果  | 10 月の発生量 (平年比) | やや多           |      |
| 予 報   | 10 月からの増減傾向    | ↗             |      |
|       | 11 月の発生量 (平年比) | 並             |      |
| 予報の根拠 |                | 平年の発生量の推移 (↗) |      |



調査結果

芯枯茎率の推移 (夏植え)



- ・発生種：カンシャシンクイハマキ
- ・発生ほ場率43.8% (平年：35.4%)

防除のポイント

- ・ふ化した幼虫は、葉裏や葉鞘部から下部に移動した後、地上部の芽や根帯から食入し、生長点を加害して芯枯れを起こさせ茎を枯死させる。
- ・ほ場内外のイネ科雑草は発生源となるため除去する。
- ・加害による芯枯れを防止し有効茎を確保するため、培土時および生育初期の防除を徹底する。
- ・植え付け時及び培土時に土壌害虫の防除を兼ねた薬剤(粒剤)を選択し施用する。
- ・茎葉への乳剤散布は、葉鞘内に薬液がきちんと浸透するように丁寧に散布する。